

第34回全道自治体職員等女子バレーボール選手権 全道優勝大会 in帯広

大会速報



第2号 2012. 7. 14 発行:帯広市役所労働組合連合会 フードバレーとかち

帯広市開拓130年、市制施行80年記念後援事業

予選 A-1		
札幌市職連	2	0
$\begin{pmatrix} 21 - 8 \\ 21 - 6 \end{pmatrix}$		
		東川町職



第1セット

札幌市職連 8 番角田の 3 連続サービスエースで序盤からポイントを重ねた。その後も多彩な攻撃で相手を崩した。一方東川町職も 9 番近藤を中心に反撃したが、追いつかなかった。

第2セット

勢いについた札幌市職連は、14 番川村、10 番中のサービスエースが連続で出るなど相手を崩し、攻撃もクイックなどで相手を圧倒。一方、東川町職も 9 番近藤を起点に攻撃したがマークされ 3 枚ブロックを破ることが出来なかった。

予選 B-1		
札幌市労	2	0
$\begin{pmatrix} 21 - 12 \\ 21 - 6 \end{pmatrix}$		
		旭川市職労



両者ともサービスエースで始まった 1 セット目。序盤から札幌市労が得点を重ねるが 9-5 と点差が開きかけた時に旭川市職労 7 番尾形、12 番山田のスパイクが決まり点差を縮める。しかし札幌市労 8 番山田が連続サービスエース等で突き放し 21 対 12 で札幌市労が第 1 セットを取る。

第 2 セット序盤は、札幌市労 11 番藪下のサービスエース 1 番橋本のクイック、対する旭川市職労 7 番尾形のスパイク、10 番安土のサービスエース等で一進一退の攻防が続くが札幌市労 1 番橋本の強烈なサーブにより 7 連続ポイントを取り 11 対 4 とする。

旭川市職労も粘りを見せるが力及ばず札幌市労が 21 対 6 で 2 セットを取り勝利した。

予選 C-1		
置戸町職	1	浦河町職労
	$\begin{pmatrix} 21 - 17 \\ 11 - 21 \\ 12 - 21 \end{pmatrix}$	2



第1セット、シーソーゲームの力が拮抗した戦いの中、要所で置戸町8番早坂の攻撃が決まり置戸が1セットを先取。

第2セット、置戸町の点を取るたび「ヨー！」という掛け声が続くも、浦河10番本間の鋭い攻撃が得点を重ねた。長いラリーが続く展開の中、浦河のエース1番宇田が次々と得点を稼ぎだし、2セット目は浦河が取る。

第3セット、浦河の勢いが止まらない。

浦河10番能登が攻守にわたり活躍。最後はエース宇田の攻撃が決まり浦河が初戦を制した。

予選 A-2		
美唄市職	0	苫小牧市職
	$\begin{pmatrix} 10 - 21 \\ 9 - 21 \end{pmatrix}$	2



第1セット

苫小牧7番田島、10番中村のサービスエースで波にのり、この2人を中心に攻撃を組み立て相手のミスを誘った。一方、美唄は3番の強烈な攻撃を武器に応戦し相手のミスも誘ったが追いつけなかった。

第2セット

序盤10番中村の3連続攻撃、後半は7番田島のサービスエース、攻撃で相手を崩して得点を重ねる。一方の美唄も多彩な攻撃を仕掛けるが相手に阻まれ思うように得点にならなかった。

予選 B-2		
石狩市職労	2	名寄市職労
	$\begin{pmatrix} 21 - 19 \\ 21 - 18 \end{pmatrix}$	0



第1セット

序盤は石狩市職労の藤本のサービスエース、攻撃で4得点、名寄市職労も9番長尾のサービスエース、7番佐藤の攻撃で追いつくも後半、名寄市職労のミスが続き石狩が取る。

第2セット

序盤は互いのミスが続く展開となる。

一時名寄の7番佐藤の攻撃で反撃するも、石狩市職労の8番高木の攻撃で得点を重ね勝利する。